

THE SENKYO しろばら ひの

選挙啓発
広報

発行 日野市選挙管理委員会・日野市明るい選挙推進協議会

令和5年10月発行

令和4年度

明るい選挙啓発ポスター コンクール作品紹介

日野市最優秀作品



仲田小学校 高城 莉夢さん

明るい選挙啓発ポスターコンクールとは

選挙啓発の一環として市内小・中・高校生の方を対象に選挙啓発ポスターの募集を行い、コンクールを開催しています。皆様のご応募をお待ちしています。

会長就任のご挨拶

日野市明るい選挙推進協議会

会長 滝 容子

長年に渡りご活躍、ご貢献をされた前青木会長に代わり、5月より会長に就任いたしました。推進員として23年に渡り活動して参りましたが、改めて会長として明るい選挙の実現と投票率の向上を目指し、多くの方々に選挙について関心を持っていただけるよう尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

選挙は多くとも年に数回しかなく、日頃から選挙に関心を向けたり意識をしたりといった機会はそう多くはないことかと存じます。

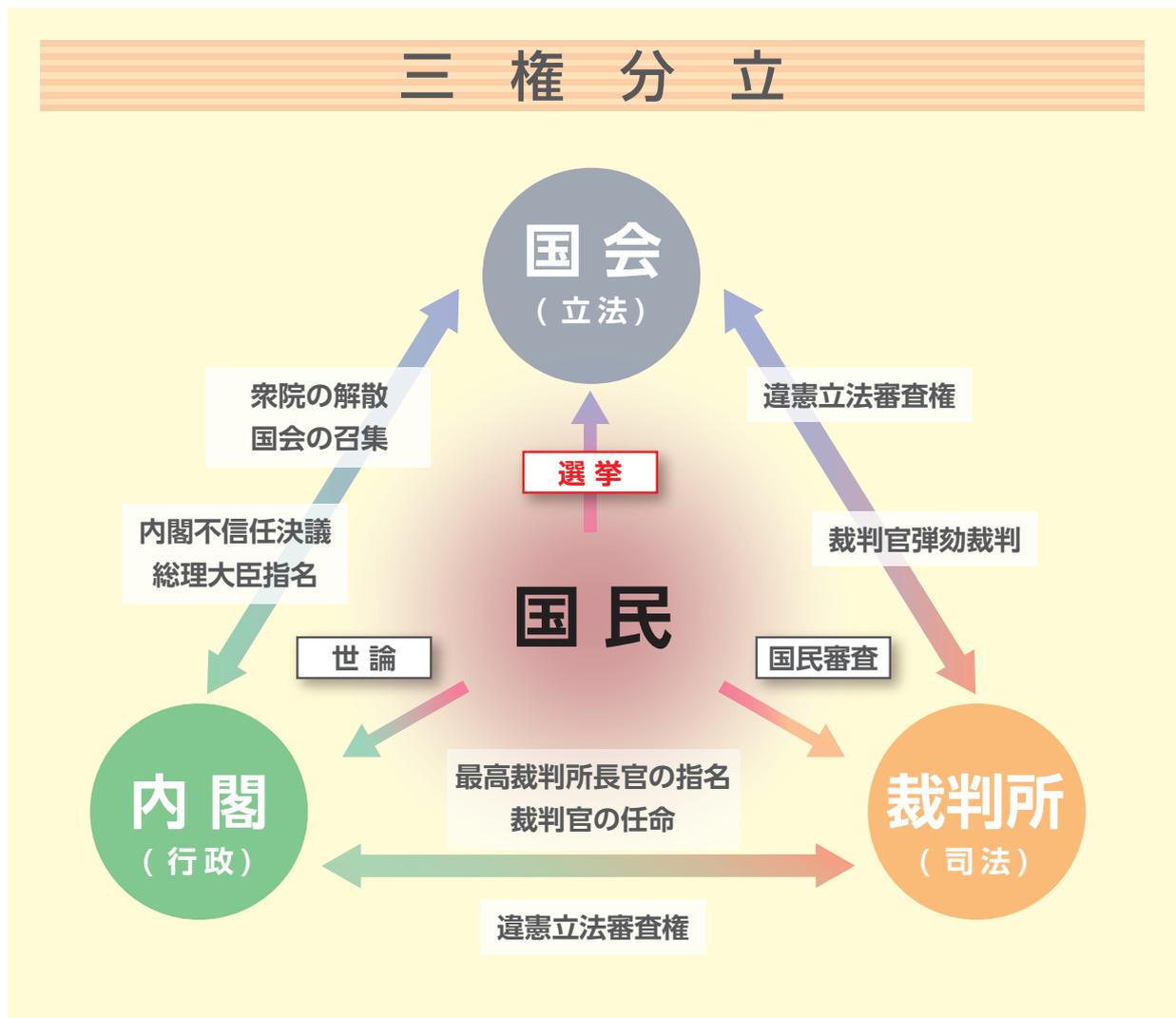
私たちが取り組む日々の啓発活動が、皆様が選挙に興味、関心を寄せていただくための一助となれば幸いです。

政治の仕組みについて

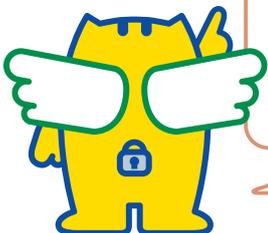
日本は国の権力（立法権・行政権・司法権）を三つに分ける「三権分立」という方式を採用しています。これは、国の権力を分散させることで権力の濫用を防ぎ、国民の権利と自由を保障しようとする考え方で、日本の場合は下記の三つの機関がそれぞれ役割を担っています。

- (1) **国会** **「立法権」** 法律を制定、改廃する
- (2) **内閣** **「行政権」** 国会が定めた法律や予算に基づいて実際の行政を行う
- (3) **裁判所** **「司法権」** 憲法や法律に基づき紛争を解決する

そして国民はそれぞれの機関に対し抑制するための権限を持っており、これらの権限が正常に作用することで均衡が保たれる仕組みになっています。



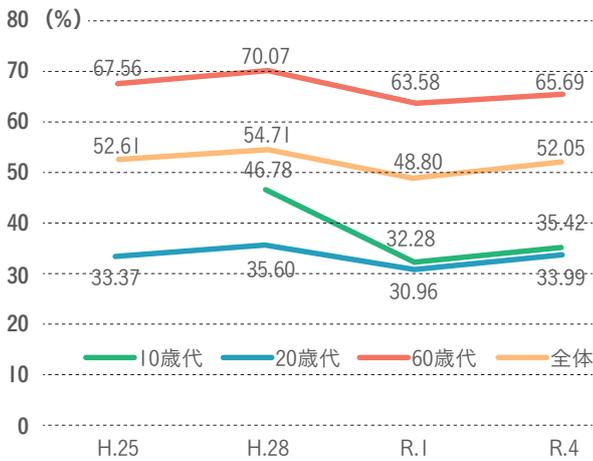
三権分立は国民の権利を守るための仕組みであって、国民の側からも各機関に対し抑制するための権限等を有しているよ。国会に参加できる議員は選挙で選ぶので、公約を守らない議員には投票しないことで失職させることができるね。最高裁の判事はその職責にふさわしいものかどうか定期的に国民が審査する制度があるよ。そして、内閣に対しては世論でもって働きかけることが可能となっているんだ。



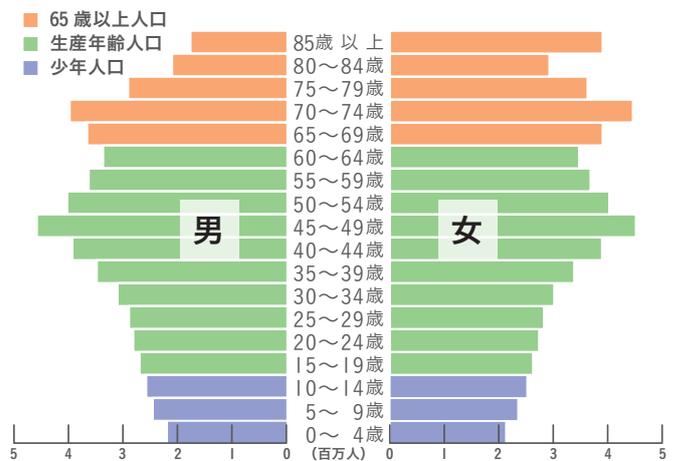
若い世代の投票率について

選挙は私たちの意見を代弁してくれる政治家を選ぶ貴重な機会です。しかし、若い世代の投票率は決して高いとは言えません。下記の折れ線グラフはここ数年の参議院議員選挙における年代別投票率をグラフにしたものです。直近の選挙では10歳代～20歳代の投票率は3割台なのに対し、最も投票率の高い60歳代は6割台となっています。これを人口にあてはめると、20歳代は約407万人が投票したのに対し、60歳代は約1,001万人が投票したこととなり、票数にして約2.5倍もの差が有ることになります。若い世代の投票率が低いと政治に若者の声が反映されにくくなり、その結果、若者に向けた政策が実現し辛くなる可能性があります。

■ 参議院議員選挙における年代別投票率の推移



■ 日本の人口ピラミッド (令和2年10月1日時点)



普段の生活の中で政治や社会とのかかわりを感じる機会はありませんが、実際は教育や街づくりを始め、子育てや年金、介護等の将来的にかかわるものも沢山あるよ。将来それらの社会制度が必要になった際のことを見据えて、どんな未来を望むか考えて投票に行こう！



実は 重い一票の価値… !!

自分が1票を投じたところで結果は変わらないと思いませんか？

いえいえ！過去にはその1票が当落を分けた事例があります。

候補者に同姓または同名の者がおり、どちらに投じられた票か判別がつかない場合は「按分票」として扱われ、得票数の割合に応じて各候補者に分配されます。

2023年に行われた新宿区議会議員選挙では、わずか0.299票差と1票に満たない票差で当落が決まりました。



図の例だと投票用紙に「あだち」と書かれているけど、「足立」と「安達」のどちらの票かわからないため得票数に応じて票が按分されるよ。投票用紙の記載場所には候補者の氏名が掲示されているので確認し、誤りなく記載しよう！



18歳未満の人は特に注意!? 選挙でやってはダメなこと

選挙の日が近づくと、街中で候補者が演説をしていたり候補者のポスターが貼られている光景をよく目にするようになります。こうした候補者を当選させるための活動は「選挙運動」と呼ばれるもので、有権者に候補者の政見や政党の政策を知らせるための大切な活動ですが、選挙運動を無制限に行えるようにすると、その選挙が候補者の財力や地位などでゆがめられてしまう恐れがあるため、法律により一定の制限が設けられています。そして、そうした制限は候補者以外が行う選挙運動にも設けられており、知らずに行うと法律違反となってしまう場合があります。

規制されている選挙運動

- 18歳未満の人が選挙運動を行うこと（SNSへの投稿やツイートするのもダメ!）
- 選挙運動期間以外に選挙運動を行うこと（抜け駆け禁止!）
- 有権者が電子メールを使用して選挙運動をすること（候補者や政党が活用するのはOK!）
- ホームページやメールなどを印刷して配ること（規定のビラ以外は配布禁止!）
- 名前などを偽ってインターネットで情報発信すること（なりすまし厳禁!）
- 候補者に関するウソの情報を公開すること（フェイクニュースは禁止!）



投票立会人の募集について

投票立会人とは、投票所で投票の立ち合いを行い、選挙が公正・適正に行われているか確認する役割を持つ人です。日野市選挙管理委員会では若い方に政治や選挙に関心を持っていただくきっかけとして、投票立会人を募集しています。興味のある方は、ぜひご応募ください。

応募資格 日野市に住民登録され、引き続き3か月以上お住まいで18歳以上の方

立会時間 午前7時から午後8時まで

謝礼金 16,000円

応募方法 下のアドレスまたは右のQRコードから日野市ホームページ内の応募フォームにてご応募ください。

<https://www.city.hino.lg.jp/shisei/senkyo/keihatsu/1013776.html>



QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

おめでとうございます

令和4年度明るい選挙
ポスターコンクール入賞・入選者

（敬称略 学年は受賞時のもの）

■日野市最優秀賞

高城 莉夢（仲田小学校6年）

■日野市優秀賞

藤浦 藍唯（仲田小学校6年）

茂木 咲穂（仲田小学校6年）

関根 杏珠（三沢中学校2年）

石塚 彩衣里（日野第一中学校2年）

西村 まひる（日野第二中学校2年）

■日野市入選

本田 実月（仲田小学校6年）

役野 舜介（仲田小学校6年）

渡辺 湧馬（仲田小学校6年）

露崎 結依（仲田小学校6年）

高屋 羽玖（日野第四小学校6年）

佐内 響（三沢中学校2年）

山田 蒼空（三沢中学校2年）

鳥養 陽和（三沢中学校2年）

角山 生海（三沢中学校2年）

入賞者の作品は
市のホームページで公表
しています。
（下のQRコード参照）

